



あなたとお寺をむすぶ架け橋、お寺の元気をお届けします

広徳寺通信

74号

発行元 曹洞宗慈眼山広徳寺
平成三十年七月一日発行

Letter from Koutokuji Temple



フジの花が美しく映える
五月の本堂の裏庭でした

少しずつ、少しずつ、善を行うのです。
少しずつ、少しずつしか不善の垢は消えません。

(法句二三九より)

その人の履き物が乱れていたら、そろえてあげて。その人が疲れている顔を見せていたら、座る場所を探してあげて。もし悩んでいたら、耳を傾けてあげて。でも、私たちはついつい、気がつくと自分のことばかり気にしている。目の前の人にとってはそっちのけ。汚なき善き人間に、とうのはちよつと難しいけれど、少しずつ少しずつ、相手を思い、善に励むその姿そのものがもうすでに「ほとけ」であると、道元禅師はお示しです。

お寺のできごと

—— 気温がなかなか上がらない今年の春先。それでも雪が解けると写経や坐禅に申し込む方がちらほら見えるようになりました。

五月六月は大きなお寺の行持はありません。しかし、砂利敷き、草抜き、草刈りと境内の作務が増えています。お勧めいただいている一期さん大活躍。手際よく汗を流して下さいます。住職も豪快に重機を動かし、お寺の景観を保っています。

五月二十六日、カトリックのマリスト修道会のアメリカ管区管長のパトリック神父さんが、トラピスト修道院の修道士さんの案内で、広徳寺の本堂をお参りしに来て下さいました。副住職もつたない英語でどうにか案内することができました。



▶ 境内の砂利は約2年に一度敷き直します。住職が重機で運び、副住職と一緒に平らにします。景観もグッとよくなります。



▶ 本堂の屋根に巣を作る鳥さんが汚したところを掃除。



▶ 好評いただいている体操教室。次回からテラピストと名前を改めます！



▶ 5月の本堂裏庭は色とりどりの花であふれます。今年はキツネの姿も見えました。



▶ お檀家の戸館政晴さん製作の立て看板。高いクオリティー！大事に使います！

看板を作つてくださった戸館さんは、お盆の精靈流しの舟も毎年作つてくださいます。皆様から支えられて、お寺が維持されているのだと感じます。

共感することの大切さ

永平寺の修行僧とともに、シャンティ国際ボランティア会
主催の、ネパールスタディツアーリに参加しました

副住職です。先日、大本山永平寺の修行僧2名とともに、シャンティのスタディツアーリに参加しネパールに行つてまいりました。

シャンティとは、もともとは曹洞宗の僧侶が創設したボランティア団体。アジアの子どもたちへの教育支援を主にしています。

6月3日・9日の一週間、ネパールへの教育支援の活動を視察しました。

2015年4月25日、マグニチュード7・8の大地震がネパールを襲いました。八千人を超える死者、多くの家屋が倒壊し世界遺産の仏塔も倒れ、その被害は甚大です。多くの学校もまた損壊し、仮設の学校で学ぶ子どもたちも少なくあります。

震災以降、以前から問題視されていた子どもたちの人身売買が増大し社会問題となる中、教育支援の必要性が望まれています。

今回、私が訪れたのは首都カトマンズの北西部にあるヌワコットというところ。被害が甚大であったところの一つです。

カトマンズからクロスカントリー車に乗り込み、でこぼこの山道を横に縦に揺られながら、2時間ほどかけて山一つ越えました。ヌワコットは雄大な緑の山々の中になり、人々はその山腹に家を点々とさせながら生活していました。



▶ 雄大な山々のヌワコット郡

現地に着くと、子どもたちはネパールの歌と踊りを元気いっぱいに披露してくれました。国が違えど、また、震災という逆境にあっても、子どもは力強い。けれど、ここで充実した教育を受けることができなければ、格差社会の中、経済的な貧しさから抜け出ることはできません。現に、人身売買に至るケースもあるようです。笑顔の瞳の奥に潜むものを感じずにはいられない滞在でした。

東日本大震災を経験した今の若者はボランティアに対して意識が高く、同行した永平寺の二十代の修行僧はこう話していました。

「ボランティアとは、まずは共感するということではないか。現地の人と想いを共にし、そして自分の周囲の人ともその想いを共有していく。ボランティアは慈悲の研鑽である」

相手に心をひらき、共感することが生きていく上で大切なことであると、ネパールの滞在を通して考えさせられました。

坐禅・写經の個人申し込み受け付けています。
一緒に、お寺の静寂を味わいましょう

○ テラピス 要予約

お寺でかんたん体操。普段おろそかにしがちな筋肉を刺激する体操です。あまり、無理な姿勢はとらないので、ご心配なく。いつもとは異なる本堂の空気を味わってください。

お昼の会

7月 6日 午後六時半
8月 3日 9月 7日 ○ 時間…一時間
9月 15日 初めての方も
夜の会 午前十時 ○ 参加費…千円

7月 28日 9月 1日 9月 15日 初めての方も
夜の会 午後六時半
講師 / 水戸麻衣子 先生

本堂で鬼が舞います！

8月18日のお盆のお寺参りでは、「滑田系函館鬼剣舞」の方々が本堂内で舞つてくださるとのこ



▶高穂神社（函館）の様子。

○ 梅花流詠讃歌

お寺でかんたん体操。普段おろそかにしがちな筋肉を刺激する体操です。あまり、無理な姿勢はとらないので、ご心配なく。いつもとは異なる本堂の空気を味わってください。

7月 6日 9月 7日 ○ 時間…一時間
9月 15日 初めての方も
夜の会 午後六時半
講師 / 水戸麻衣子 先生

本堂で鬼が舞います！

8月18日のお盆のお寺参りでは、「滑田系函館鬼剣舞」の方々が本堂内で舞つてくださるとのこ



▶防災の紙芝居を真剣に聞く子どもたち



▶森の中の仮設校舎

